

## 植物多様性センターの「フジカンゾウのお化け」

奥多摩ゾーン四阿の近くにフジカンゾウのお化けが出現しました。最初は緑色のトサカでした。今は九尾の狐か猫又のようです。植物にしばしばみられる帯化現象と思われる。生長点はふつう茎の先にひとつですが、何らかの刺激で数が増え、茎が平らになることを帯化といいます。原因は虫の吸汁や栄養状態、遺伝的なものなど様々です。このあと、お化けフジカンゾウがどうなるのか、一緒に見届けてみましょう。



トサカ状の茎頂/7月: 細いうろこ状のものは花柄の基部の苞葉



花茎の途中: 茎が帯のように平たくなり、たくさんの花をつける



花茎の先: 何本にも枝分かれして、たくさんの蕾がついている



正常なフジカンゾウ: 細い花茎に桃色の花をつける